

奥入瀬溪谷 山行報告

日 程：令和4年（2022年）6月25日

参 加 者：吉村・三栗・岡村眞由美・岡村繁雄

コ ー ス：石ヶ戸 → 雲井の滝〔往復〕

行動時間：1時間50分

十和田湖が水源で、奥入瀬^{おいらせ}溪谷沿いに整備された遊歩道が14キロある中の片道2.6キロを、時折小雨がぱらつく中、往復した。



石ヶ戸休憩所と雲井の滝、間を往復

奥入瀬歩道案内図



石ヶ戸休憩所前にて、出発

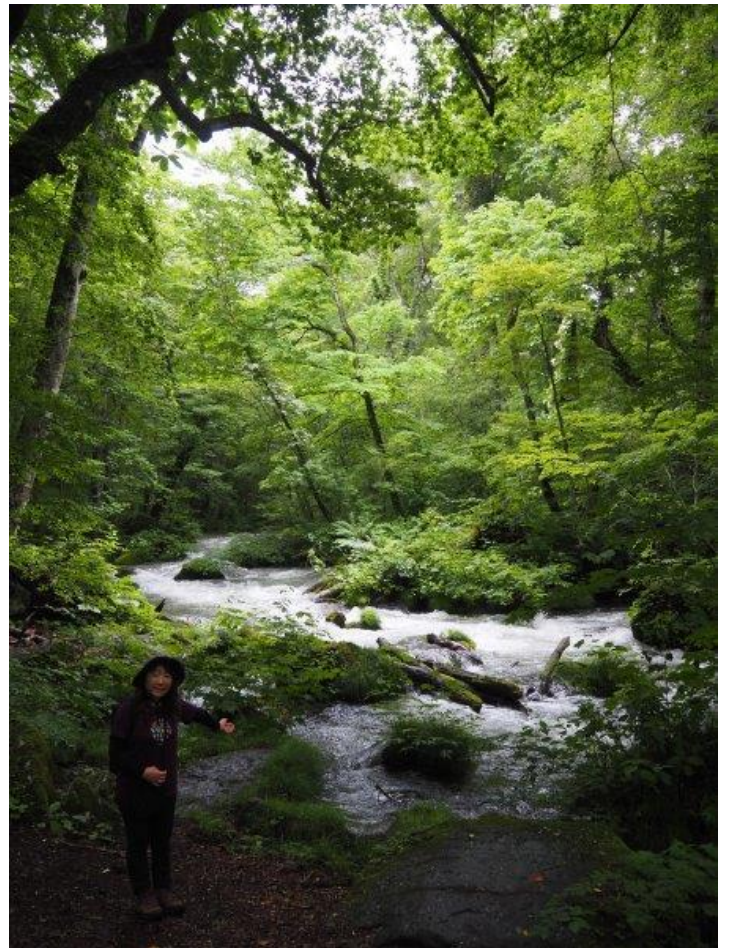


阿修羅の流れ付近



場所によっては、車道の
すぐ横を歩く







雲井の滝にて

非常によく整備された、奥入瀬溪谷沿いの遊歩道は、多くのハイカーが歩いていた。
時折、日が差すと溪谷の新緑が輝いていい感じで、写真では表現出来ない溪谷の風景は、良かった。
時期によっては駐車場の確保が難しくなるようで、朝早めに駐車スペースを確保する必要がある。
我々は、昼前に石ヶ戸の駐車場に戻ってきたが、既に駐車場はいっぱいであった。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by S.Okamura Photo presented by S.Okamura